

マスターエマコ[®] S 230

充填工法用注入モルタル材

マスターエマコ[®] S 230 [MasterEmaco[®] S 230] は、乾燥収縮が極めて小さい特殊セメント系の注入モルタル材で、コンクリート構造物の断面を修復する充填工法に適した補修材料です。

特長

1. 流動性に優れ、介在物の隅々まで充填できます。
2. ノンブリーディングで適度な膨張性を示します。
3. 乾燥収縮が極めて小さい注入材が得られます。
4. 乾湿の繰り返し、温度変化などの環境条件に対して安定した耐久性を示します。

用途

- モルタル充填工法によるコンクリート構造物の断面修復
- 充填間隙が比較的大きいグラウト工事

仕様

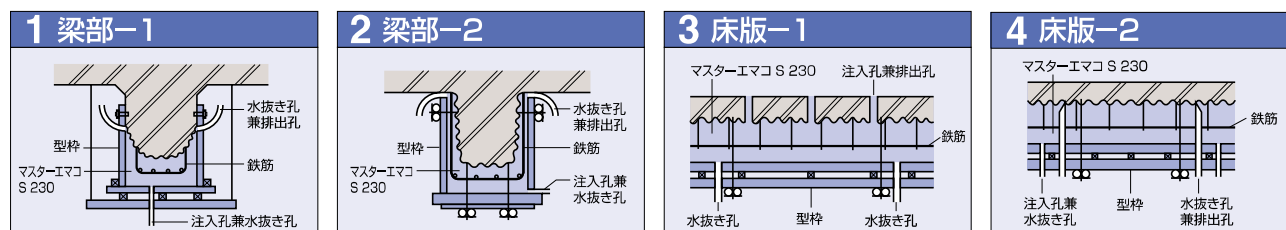
1m ³ 当りの標準使用量 (kg)	使用水量 (ℓ/袋)	コンシステンシー (J14漏斗流下時間・秒)	練上り温度 (℃)	可使時間 (20℃)
2,000 (25kg × 80袋)	3.0～3.6	6～12	10～30	約30分

注) 夏期は可使時間調整剤を使用し、コンシステンシーを調整してください。

施工方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。湿潤面にできない場合は、乾燥した粗面に断面修復材用プライマー「マスターエマコ C 150」を塗布した上で施工してください。
2. マスターエマコ S 230は「すぐ使える」プレミックス製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください。
3. 使用水量は、材料温度、気温およびミキサの性能等によって多少左右されます。注入施工に適した軟度のグラウトを得るには、1袋当たり3.0～3.6ℓの範囲で使用してください。
4. 1袋当りの練上り量は約12ℓで、1m³当りの標準使用量は2,000kg(25kg × 80袋)になります。

施工例



マスターエマコ® S 230

物性試験結果例

試験項目		測定値	試験方法
コンシステンシー (J14漏斗流下時間・秒)		8.5	土木学会規準 JSCE-F541-1999「充てんモルタルの流動性試験方法」 (練上り温度: 20.0℃)
ブリーディング率 (%)		0.0	土木学会規準 JSCE-F542-1999「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」
凝結時間 (時一分)	始 発	8 - 15	JIS A 1147: 2001「コンクリートの凝結時間試験方法」
	終 結	11 - 15	
膨張収縮率 (%)	材齢 7日	+ 0.81	土木学会規準 JSCE-F541-1999「充てんモルタルの流動性試験方法」
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢 1日	5.0	JIS A 1108: 1999「コンクリートの圧縮強度試験方法」 (φ5×10cm)
	材齢 3日	23.7	
	材齢 7日	34.3	
	材齢 28日	46.6	
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢 7日	6.4	JIS R 5201: 1997「セメントの物理試験方法」
	材齢 28日	7.8	
静弾性係数 (N/mm ²)	材齢 28日	26.4	JIS A 1149: 2001「コンクリートの静弾性係数試験方法」
長さ変化率 (×10 ⁻⁴)	材齢 28日	2.5	JIS A 1129-3: 2001「モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法」 基長測定: 48時間後、養生: 20℃、RH60% 気中養生
	材齢 3ヶ月	4.8	

使用水量: 3.3ℓ/袋 (25kg)、養生: 20℃、水中養生

施工上の注意事項

1. 本品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準ずるものを使用してください。
2. 練混ぜにアルミ製の羽根等を使用した場合、異常膨張する恐れがあるため使用しないでください。

取扱上の注意事項

1. 本品は吸湿性を有する粉末品ですのでセメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
2. 本品は水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 取り扱いに当たっては、防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
4. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
5. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
6. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

包装形態

25kg 防湿袋詰

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りのエリアまでご連絡ください。

BASF ジャパン株式会社 建設化学品事業部

宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島、北海道 TEL 022-796-9570 FAX 022-796-9572

東京、神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木、群馬
新潟、長野、山梨、静岡 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960

大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、愛知、三重
岐阜、富山、石川、福井、香川、徳島、高知、愛媛
山口、広島、島根、岡山、鳥取 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244

福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄 TEL 0946-23-8163 FAX 0946-23-8164

ポゾリス ソリューションズ株式会社

神奈川県茅ヶ崎市萩園 2722 (〒253-0071) (代) TEL 0467-84-9640 FAX 0467-84-9648

www.master-builders-pozzololith.basf.co.jp

● ©: 世界各国におけるBASFグループの登録商標です。
 ● ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
 ● 万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
 ● 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
 ● BASFジャパン(株)建設化学品事業部は、茅ヶ崎工場及び茅ヶ崎技術開発センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

